

6月26日(木)18:00～ ホテルモントレー仙台にて

新旧役員交歓会が行われました!



■新旧三役の皆さん



■New Lion 誕生



■ピアニスト
吉田 彩様

仙台エコーライオンズクラブ 役員・委員会 (2014.7～2015.6)

会 長	阿 部 善 信	ライオンテーマ	中 野 修
前 会 長	藤 堂 寿 光	副テーマ	北 川 英 之
第一副会長	伊 藤 孝	テールツイスタ	鈴 木 秋 男
第二副会長	保 坂 浩 一	副テールツイスタ	田 中 俊 一
幹 事	倉 林 三 四 郎		錦 戸 光 一 郎
副 幹 事	村 田 寿 和	一年理事	千 葉 文 男
会 計	渡 辺 充 泰		安 道 光 二
副 会 計	佐 藤 恵 一 郎	二年理事	黒 澤 武 彦
			林 昭 兵
		監査委員	阿 部 邦 彦
			金 野 伸 介

運営・事業委員会

【統括 第一副会長 L.伊藤 孝】

運 営	委 員 会 名	委 員 長	副 委 員 長	委 員	理 事
	財 務・事 務 局 運 営 委 員 会	佐々木貞夫	西 村 一 男	佐 藤 賢 三 前 田 大 輔	錦 戸 光 一 郎
	出 席・会 員・会 則 及 付 則 委 員 会	嶋 原 信 行	江 馬 康 雄	大 沼 毅 彦 荒 井 美 佐 子	千 葉 文 男
	計 画 委 員 会	佐 藤 秀 彦	佐 藤 裕 司	長 嶋 豊 晴 子 齋 藤 裕 子	林 昭 兵
	PR情報・指導力 大会及接待委員会	菊 地 三 郎	橋 本 誠 一	菅 野 徳 彦 狭 川 淳	安 道 光 二

【統括 第二副会長 L.保坂浩一】

事 業 委 員 会	委 員 会 名	委 員 長	副 委 員 長	委 員	理 事
	市 民・青 少 年 社 会 福 祉・ア イ ヘ ル ス 委 員 会	菅 原 博	佐々木金治	繁 泉 勝 弘 鈴 木 英 寿	黒 澤 武 彦
	Y E ・ 国 際 サ ー ビ ス 委 員 会	熊 谷 隆 夫	菊 地 要	高 山 秀 雄 西 村 牧 里 子	阿 部 邦 彦
	ライオンズクエスト (アラート) 委員会	大 久 晃 功	伊 藤 長 作	阿 部 和 敏	金 野 伸 介

編 集 後 記

25年振りでPR情報委員会を担当いたします。25年前は故 L.江馬成夫のガバナー擁立のPRと例会の様子に取り組み、毎月8頁の会報を発行し各クラブに届けた事が、ひと昔の事思い出しております。

今期は3～4回の会報発行、ライオンみやぎへのクラブのACT報告、ホームページの更新と仙台エコーLCの現況や活動を、他クラブ並びに市民の皆さんに知って頂きたいと努力致しますので、皆様のご協力 宜しくお願い致します。

PR情報委員長 L.菊地 三郎



みんなでスクラム組んで We Serve

新年度号

平成26年7月24日発行 第154号 仙台エコーライオンズクラブ情報委員会

編集責任者／菊地三郎



332-C地区ガバナスローガン
絆をさらに強めて楽しい活動を! クラブを強化し変革への一步を進めよう!

332複合地区アクティビティスローガン
今と未来を見つめて We Serve

国際協会モットー
We Serve

国際会長キーワード
Strengthen the PRIDE ～
誇りを高める

阿部善信内閣、始動!

新会長 L.阿部善信
新幹事 L.倉林三四郎
新会計 L.渡辺充泰



「会長就任の挨拶」

新会長 L.阿部善信

このたびは、伝統ある名門 仙台エコーLCの会長としてご信任いただき、本当にありがとうございます。そして、いよいよ7月より会長としてライオンズ生活がスタートしました。思えば十数年前に、高校の先輩であるL.熱海晴義、L.嶋原信行、L.村田寿和に導かれ仙台エコーLCに入会させていただきました。それ以来クラブの皆様とのあたたかく、そして絆の深い交流によって、ここまでライオンズを続けることができました。この十数年間は私にとって、仕事もプライベートも本当に様々なことがありました。つい数年前は事業が苦境に陥り、退会が頭によぎるような時代もありました。そんな時も仙台エコーの皆様は、あたたかく私を励ましてくれ、その苦境を脱する勇気をくれました。本当に感謝しています。そしてこのように思いもよらず名門仙台エコーLCの会長という大役までいただき、とても恐縮しているのが本音であり大変身の引き締まる思いです。仙台エコーLCの名を汚さぬよう1年間一生懸命精進させていただきます。宜しくお願い致します!

会長就任にあたって、今年のスローガンを「みんなでスクラム組んで We Serve」といたしました。昨年私は、L.林昭兵のもとで地区キャビネットに参加させていただきました。そこで感じたことは、ライオンズの本来の目的を果たせるようクラブの団結を図ることが会長の最も求められている役割だということです。「ライオンズの誓い」にあるようなクラブのあるべき姿を実現できるようにするためにメンバーが思いを一つにして同じ方向に進んでいければとこのスローガンに思いを込めました。今年は、具体的な事業の積極的な実施と青少年育成や献血といったエコーの伝統的なアクトの進化を心掛け、それらの盛り上がりを通じて、会員の増加やLCIF献金等の結果につなげてまいりたいと思っています。

三役である幹事の倉林L、会計の渡辺Lとはじめての経験であり、行き届かない点多々あるかと思いますが、懲りずにご指導・ご鞭撻をいただきますようお願い申し上げます。頼もしい森さんの存在を心の支えに一年間、明るく楽しく奉仕活動を進めていけたらと思っています。一年間、宜しくお願いいたします。



「幹事就任の挨拶」

新幹事 L.倉林三四郎

二年前、経営者としてそして人生の先輩として尊敬するL.林昭兵にお誘い受け、名門仙台エコーLCに入会させていただきました。当時は、CN50周年の準備で大忙しだったのを覚えています。そして昨年度は、ガバナーをつとめた林Lのもとでキャビネット副幹事を拝命し、林Lの「仙台エコーの力を地区のみんなに見てもらいたい」という力強い言葉を胸に、がむしゃらに邁進してきました。この二年間を通じて奉仕の考え方のその深さをとても体感する時間を多く経験することができました。本当に感謝しています。また一方で、奉仕に大きな志を持つ方や奉仕を生き方として体現している方々との出逢いは、私にとってとても大きな財産となりました。そういった活動の中でいつも私のことを気にかけてくれたのが一緒に副幹事を経験した阿部善信新会長です。そんな阿部Lが会長に就任するにあたり、重要な役職である幹事に私のような新参者を指名してくれたことはとてもうれしかったです。期待にお答えできるよう一生懸命つとめさせていただきます。

最後に、幹事の重要な役割として、地区の私たち仙台エコーLCに対する信用・信頼をいかに高めていけるかがあると思っています。会長・理事会としっかりと連携を取りながらしっかりとした職務の遂行を心がけてまいりたいと思います。一年間、宜しくお願いいたします。



「会計就任の挨拶」

新会計 L.渡辺充泰

日頃より仙台エコーLCの皆様には、様々な面で世話になっております。ありがとうございます。この度、仙台エコーLCの会計を拝命いたしました。阿部善信新会長の指揮のもと、幹事のL.倉林三四郎やテーマーのL.中野修をはじめとした役員の皆様とともに、クラブ事務局の森さんの力を大いにお借りし、みんなでスクラムを組んで協力し、円滑で有意義なクラブ運営やアクティビティが行えるように健全な会計運営を行っていきたくと思っています。

思えば、L.菊地三郎をはじめとした皆様のご指導で、この名門仙台エコーLCに入会して継続することができました。三役は初めてでご不便などをかけるやもしれません。そして経験豊富な先輩Lには、いろいろお教を請う場面が多々あろうかと思っておりますので、一層のご指導を賜りますようお願い申し上げます。

私は、仙台エコーLCが地区ではNo.1のクラブだと思っています。その誇りを胸に、熱い情熱と深い友情をさらに深め、社会奉仕に邁進する仙台エコーLCメンバーの一員として、その矜持を忘れることなく、52年目の歴史を深くかみ締め、与えられた責務を微力ではありますが全うする所存でございます。一年間宜しくお願いいたします。

第97回 国際大会に参加して

in トロント

7月4日～7月11日

林昭兵ガバナーありがとうございました!

ライオンズクラブ国際協会 第97回 国際大会が、2014年7月4日～7月8日にカナダ最大の都市「トロント」にて開催されました。カナダを代表する大都市で、林昭兵ガバナーが鈴木俊一ガバナーエレクトのELECTリボンをはずし、林昭兵ガバナーが一年間の任期を終えました。一年間本当にありがとうございました。

また今回は、仙台エコーLCのチャーターメンバーであるL.錦戸光一郎が、何と50年ぶりに再びトロントで開催される国際大会に参加するという、仙台エコーLCにとってとても素晴らしい国際大会となりました。

このあまりにドラマチックな錦戸Lの国際大会の参加にライオン日本誌から取材を受けるなど仙台エコーLCが世界的に注目された大会ともなりました。



▲ 今回の国際大会も大活躍の北川Lでした



▲ ナイアガラの滝にて阿部会長と倉林幹事



▲ ナイアガラの滝にて林L夫妻と錦戸L夫妻



▲ 332-C地区のライオンレディーズ



▲ 仙台エコー男性軍団

▲ 50年ぶりのトロント国際大会に名誉顧問として参加した錦戸Lご夫妻

初日のパレードには、全世界から100カ国以上数万人が参加し、素晴らしい晴天のもと、パレードが開催されました。そして最終日の感動的な閉会式で国際大会はフィナーレを飾りました。

林Lのガバナー任期の終了、錦戸Lの50年ぶりのトロント国際大会参加など参加者同士が相互交流を深め、改めて奉仕に新たな思いを抱いた国際大会でした。

(L.倉林記)

新入会員紹介

高橋輝雄法律事務所 弁護士 前田 大輔



この度、林Lのご推挙を得て、仙台エコーライオンズクラブへ入会させて頂くこととなりました弁護士の前田大輔と申します。私は社会人としてまだまだ未熟であり、伝統あるクラブのメンバーとしてふさわしい活動ができるのかと躊躇する思いもありました。しかしながら、経験豊富な先輩ライオンの皆様と共に活動を行い、学ばせていただくことが自身の人間としての成長につながると思い、入会を決意いたしました。非才浅学の若輩者ではありますが、少しでもクラブのお役に立てるよう頑張っていきたいと思っています。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



株式会社 西村呉服店
常務取締役 西村牧里子



荒岩商事(株)
取締役副社長 荒井美佐子



斎藤コロタイプ印刷 株式会社
代表取締役社長 齋藤 裕子



株式会社 ヴォスクオーレ仙台
代表取締役社長 鈴木 英寿

第60回記念年次大会開催 2014年4月26日 仙台国際センター

～夢のある新しいライオンズへ～



▲ 林ガバナー挨拶

皆様におかれましてはますますご健勝のことと存じます。[第60回記念地区年次大会]においては、多くのライオンの皆様にご参加いただき、大変感動的な年次大会だったと嬉しいお声を沢山 頂戴しております。[夢のある新しいライオンズ]に向けて、332C地区のメンバーと想いを共にできた時間となりました。多くの方々にご登録・ご参加頂き本当にありがとう御座いました。私の任期もいよいよ残り1ヶ月となりました。最後の最後まで与えられた役割を精一杯全うする所存です。

皆様のご支援・ご協力を改めてお願い申し上げます。

(以下省略)

記念講演

“世界における日本ライオンズの役割”

ライオンズクラブ国際協会は3年後に100周年を迎えます。今後も協会が世界に冠たる奉仕団体であり続けるためには、会員増強が不可欠であることは共通の認識だと思います。

しかし、実際には日本の全ライオンズクラブ会員数の約40%に相当する5万5千人が過去20年間に退会しております。この現状を打破すべく、バリー・パーマー国際会長は日本における家族と女性会員増強を強く訴えられ、「日本家族会員パイロットプログラム」を導入されました。私も、パーマー国際会長と会員増強の夢を共有しており“家族で会員増強を”テーマに掲げました。我々日本ライオンズが一丸となって会員増強に邁進していくではありませんか。



山田 實紘
国際協会第2副会長

年次大会のようす



東北楽天ゴールデンイーグルス
チアリーディングスクール・
ジュニアパフォーマンス
(12:30～12:50)

第61回年次大会のご案内

平成27年4月25日 土曜日

式典 松島町文化観光交流館
晩餐会 松島 ホテル一の坊

一年間お疲れさまでした。

前会長 L.藤 堂 寿 光
前幹事 L.佐 藤 秀 彦
前会計 L.鈴 木 秋 男

「一年間を振り返って」

前会長 L.藤 堂 寿 光



今期は我が仙台エコライオンズクラブから3人目となるガバナーが誕生致しました。そして林ガバナーを筆頭に我がクラブから11人の精鋭がキャビネット入りしました。当然、残された人材での内閣改造ですから、大変でした!という事は全く無く、佐藤幹事を筆頭に鈴木会計、計画委員長の長作ライオン、事務局参謀の森さん、そしてテールツイスターの三郎ライオン(予算は見事120%達成)皆さんにお力添えを頂き無事に役を終える事が出来ました。改めて仙台エコの個々の力とチームワークが実を結んだ1年でありました。

私のスポンサーは林ガバナーであります。私が入会した当時「面白いクラブだから、色々やってみさいん」と満面の笑顔で私にエールを送って頂いておりました。私のライオンズの入会当初からの目標はいつか林ライオンに恩返しをすること。今期栄えある仙台エコライオンズ

クラブの第51代会長として林ガバナーに少しは恩をお返しできたのでしょうか。これからも自分にあった奉仕活動を「あんだにしか出来ないことを」継続してまいりたいと思います。皆さん、1年間本当にお世話になりました。

それでは次期の阿部内閣に想いを託してエールを送ります。「阿部善信会長、最高の笑顔で頑張っぺしね!」応援しております。

「一年間を振り返って」

前幹事 L.佐 藤 秀 彦



ライオンズクラブに入会して、まだまだ未熟な私でございますが、このたび幹事という大役を引き受けさせて頂ける機会を頂戴したことに感謝申し上げます。

藤堂会長、鈴木会計、事務局の森さんをはじめ、先輩メンバーのご指導、ご協力のお蔭で、なんとか1年終了させて頂きバトンタッチすることができました。

当クラブにおいて、林ガバナーと多くのキャビネットメンバーの皆様が332-C地区でご活躍頂いたこの1年、力不足で、未熟な私を、先輩メンバーをはじめとした皆様、あたたかくご指導頂き、ご協力頂きました。これが、仙台エコライオンズクラブが、50年の歴史を作って、今でも会員が増えているという大きな要因になっていることを実感致しました。

企業においても、若い社員に新たな役を経験する機会をあたえ、そして幹部社員をはじめ、先輩社員が、あたたかく指導していくことが、すばらしい組織作りの要因であることをこの1年で、身を持って勉強させて頂きました。ありがとうございました。

そして、幹事を務めさせて頂いたことで、ライオンズクラブをあらためて理解することができました。

仙台エコライオンズクラブが永遠に続き、益々繁栄するように、今後もクラブの中で微力ながら頑張っていきたいと思ひます。この1年、未熟な私を支えて頂き誠にありがとうございました。

「一年間を振り返って」

前会計 L.鈴 木 秋 男



結成以来半世紀を健全なクラブ運営を続けている仙台エコライオンズクラブの会計役の任命を受け月日の経つのは早いもので一年が過ぎました。若い藤堂会長・佐藤幹事の二人に古い私みたいな者が三役の一人に加わって若い二人にはさぞかし窮屈な思いをさせたかと思ひ申し訳けなく思っております。

お陰様で大過なく会計の役職を全うする事が出来たのもメンバーの皆様方の絶大なるご支援ご協力あつてのことと深く感謝申し上げます。

私もエコライオンズクラブに入会して三十数年になり今更に感じる事は時代と共にライオンズも変わってきている事です。次世代にライオンズの健全なあり方を繋ぐには会員増強は必要不可欠ですが入会しメンバーになったからにはライオンズを理解し克つライオンニーズを身に付けクラブ運営に積極的に参加すべきと思ひます。それには先ず月二回の例会に出席し会員との相互の親睦をはかりライオンズの目的である奉仕活動を意識すべきと考えます。結果として将来に大きな発展があるものと思っております。

この一年間支えて下さったメンバーに重ねて御礼を申し上げ結びと致します。



「地区ガバナーを終えて」

ライオンズクラブ国際協会 332-C 地区
仙台エコーライオンズクラブ
地区ガバナー 林 昭 兵

ライオンズクラブ国際協会の第97回国際大会が、7月4日～8日にカナダ・トロントにて開催されました。そこで皆様に見守られながら、私は鈴木俊一前ガバナーのエレクトリボンを外し、無事地区ガバナーの引き継ぎを終えました。ここに皆様にご報告いたします。一年間、本当にありがとうございました。思えば昨年、「仙台エコーLCからの3人目の地区ガバナーとして、L.錦戸光一郎、故 L.佐藤勝彦をはじめとした先輩ライオン達が築いてきた仙台エコーの魂を汚さぬよう、仙台エコーLCの名にかけて、汗をかき、働きます。」と心に誓い、一年間走って走って参りました。楽しかったこと、苦しかったこと、思いもよらぬ出来事など本当に色々なことがありましたが、終わってみれば充実した一年間だったと感じています。この一年間、地区ガバナーとして、これまで地区ではあまり取り組んでこなかったようなことに積極的にチャレンジしました。新入会員用映像の作成、カルチャーカード制度、河北新報の二面見開きによる記事の掲載、60年記念誌の作成等々、完全ではありませんでしたが果敢に挑戦しました。当初、皆様に申し上げた仙台エコーの魂を地区の皆様に感じていただこうと、その一心で活動をしました。チャーターメンバーであるL.錦戸光一郎、L.阿部邦彦をはじめとした仙台エコーの底力を、少しでも地区の皆様にお見せすることができていたとするなら幸いです。

昨年度地区キャビネット運営をするにあたり、仙台エコーLCからは、名誉顧問としてL.錦戸光一郎、年次大会委員長としてL.菊地三郎、会員維持増強委員会委員長L.佐藤裕司、臍帯血・3バンク献血増強委員会委員長L.伊藤孝並びに執行部という11名のクラブのメンバーの皆様にかキャビネットにご参画いただきました。そしてクラブの皆様には、陰ながら多大なるご支援・ご協力を賜りました。本当にありがとうございました。会員増強やLCIF献金・合同アクティビティ基金といったライオンズクラブの重要項目に関して、いずれの面でも地区内でトップの結果をこの仙台エコーLCが残り、他クラブを牽引し、332-C地区として近年でも例のないような結果を残せたことは、本当に誇らしく思います。

一年間の感謝とともに、新しい夢のある活動を誓い挨拶とさせていただきます。一年間、本当にありがとうございました！

キャビネット執行部の皆さん



「キャビネット幹事を経験して」 幹 事 L.北 川 英 之

伝統ある仙台エコーLCからキャビネット幹事として送り出して頂きましたことを心より感謝申し上げます。慌ただしい毎日でしたが、今、任期を終え、振り返りますと役を頂けたことを心より嬉しく思っております。経験の浅い中で大役を頂き皆様にご不便をおかけした点も多くあったかと思いますが、仙台エコーLCの先輩方はじめ皆様が支えて下さったお蔭で職務を全うすることが出来ました。

キャビネット幹事を務め、あらためて332-C地区内での仙台エコーLCの存在感と勢いを客観的に感じる1年となりました。親元を離れ親に感謝する学生のごとく、あらためて仙台エコーLCの一員であることを誇りに思い、スポンサーであるL.佐々木貞夫に本当に感謝しております。また、キャビネット幹事経験者のL.菊地三郎からも適宜ご指導賜り御礼申し上げます。

今年1年間の林ガバナー体制は大変明るく活発なキャビネット運営となったと自負しておりますが偏に仙台エコーLCから出られたキャビネット構成員が中心となりガバナーを支え、またエコーLCのメンバーが何事にも積極的に参加し、献金し、会員増強をして下さったことが最大の要因です。林ガバナーは訪問先で褒められる度に口癖のように「全てエコーのお蔭なんです」とお話しされていたのが印象的です。

キャビネット幹事として、多くのクラブの例会やアクティビティを目にする機会がありましたがどのクラブも多種多様な例会を運営し、汗をかきながら地域に根付いた労力アクトを積極的に取り組んでいます。今後も仙台エコーの伝統を重んじると共に今年経験した他クラブの良さも今後エコーの方々にお伝えできればと思っています。

最後になりますが、林ガバナーにこの役職を任命頂き、前年度の副幹事を含め2年間、苦難も多くありましたが素晴らしい経験と多くの出会いを頂いたことを心から嬉しく思っております。L.佐々木貞夫はじめ、仙台エコーLC全ての方と後方支援下さった森さんに感謝しております。有難うございました。



「林キャビネット副幹事を終えて」 副幹事 L.大 久 晃 功

林 昭兵ガバナー、北川英之幹事を支える補佐役として筆頭副幹事を1年間務めさせて頂きました。定例の執行部会議と名誉顧問会議の進行等が主な役割でしたが、林ガバナーの強力なリーダーシップと北川幹事の見事な女房役振りのお蔭で、無事に役割を終えることができました。特に第60回の記念すべき年次大会も「オール仙台エコーの力を結集し成功裏に終わったことは、大会事務局長としても大変嬉しく思っております。皆様ありがとうございました。」



「キャビネット副幹事を終えて…」 副幹事 L.菅 原 博

60年を迎えるという記念すべき年にキャビネットの副幹事を拝命し、林ガバナーのもと活動させて頂きました。「エコーの力を見せよう!」とガバナーは常々仰っていました。そんな中、LCIF基金管理委員会と大会参加委員会の担当副幹事として様々な事を経験させて頂きました。地区キャビネットで、クラブをバックアップするための活動を展開させて頂きたく中で、やはり「人は1人では生きていけない」という事を実感させられました。今後もより大きな視点で奉仕活動を見つめ直し、皆様とともに明るく楽しく活動をしていきたいと思っております。一年間本当にありがとうございました！



「キャビネット副幹事を終えて…」 副幹事 L.阿 部 善 信

林昭兵ガバナーの下で「明るく楽しく」副幹事を務めさせて頂きました。一年を振り返るとあっという間ですが、様々な行事が思い出されます。ドイツ・ハンブルグでの国際大会から、キャビネット会議、全11回のガバナー公式訪問、毎月の委員会活動、ライオンズフォーラム、シンガポールでのアジア大会、キャビネット忘年会、記念事業や年次大会…数え上げたらきりがありません。実に様々な経験をさせて頂いた一年間でした。そして何より、キャビネットの仲間とともに「明るく楽しく」たくさんの行事をこなせたことが最大の財産です。一年間本当にありがとうございました！



「キャビネット副幹事を終えて…」 副幹事 L.倉 林 三四郎

一年間、本当にありがとうございました。林ガバナーの「仙台エコーの底力を見せつけろ」という印象深い言葉のもとに、一生懸命副幹事をやりました。ライオンズの素晴らしさ、多くの人々との出会い本当に貴重な経験をいただき、おかげさまで充実した一年間でした。近い将来に再び、仙台エコーLCからガバナーが輩出されると思います。是非その時はキャビネットに参画し活動することをお勧めします。なかなかできない経験ですよ。さて、次のガバナーは誰でしょうか…。一年間本当にありがとうございました！



「キャビネット副会計を終えて…」 副会計 L.金 野 伸 介

キャビネットでは副会計をおおせつかりました。林ガバナー、まずは本当にお疲れ様でした。運営の稀に見る素晴らしさ、執行部のフットワーク、チームワークのよさは林Lの実力そのものだと感服いたしました。永年キャビネット事務局をやっている高橋さんが、今までになかった素晴らしい運営を激賞していました。林Lが仙台エコーの力を見せたいとおっしゃっていましたが、とくにエコーの超若手、北川L、倉林Lの働きぶりには脱帽でした。LC活動の中で感激感動はそうあるものではないですが、それも味あわせて頂きました。私自身はさっぱりお役に立てなくて申し訳ありませんでしたが、貴重な経験をさせて頂き、本当にありがとうございました。



▲ キャビネット構成員



▲ 絆コンサート